

平成28年2月末現在【ミニ統計】

交通事故のあらまし



加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者（重傷）	死者	物損事故
277件 (-71件)	342(11)人 (-44(-10)人)	1人 (-4人)	1,513件 (+92件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 4,183 (-222)	加古川市	215 (-61)	263 (-47)	0 (-1)
傷者 5,126 (-235)	稲美町	32 (-11)	43 (-2)	0 (-4)
死者 27 (-7)	播磨町	30 (+1)	36 (+5)	1 (+1)
死者全国ワースト 3位				

3 人身事故等の特徴

- 朝の通勤通学時間及び夕方の帰宅時間をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約71%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会頭で約63%を占めている。
- 国道2号、明姫幹線、県道八幡別府線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故

区分	件数	傷者	死者
歩行者	29	30	1
自転車	65	65	0
原付	33	27	0
自動二輪	17	17	0
こども	12	18	1
高校生	15	16	0
高齢者	91	62	0

こどもは中学生以下
高齢者は65歳以上

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	48	85	52
死者	0	0	0

若年は16歳以上24歳まで

5 路線別

区分	件数	死者
2号	24	0
バイパス側道	9	0
明姫幹線	21	0
八幡別府	19	0
加古川小野	7	0
高砂北条	8	0
神戸加古川姫路	6	0
明石高砂	9	0
高砂加古川加西	2	0
その他	46	0
市・町道	114	1
私道・その他	12	0

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	4	1.4%	5	0
2~4	5	1.8%	6	0
4~6	4	1.4%	5	0
6~8	34	12.3%	48	0
8~10	40	14.4%	43	1
10~12	38	13.7%	46	0
12~14	29	10.5%	38	0
14~16	32	11.6%	38	0
16~18	34	12.3%	43	0
18~20	31	11.2%	35	0
20~22	15	5.4%	22	0
22~24	11	4.0%	13	0
合計	277	—	342	1

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	13	4.7%
通行区分	6	2.2%
横断等禁止	12	4.3%
速度超過	1	0.4%
右左折方法	12	4.3%
優先通行妨害等	16	5.8%
歩行者妨害等	14	5.1%
徐行	6	2.2%
一時不停止	45	16.2%
安全運転義務	112	40.4%
その他	39	14.1%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	0	0.4%
車の直前直後横断	1	
飛び出し	0	
その他	0	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	180	92	5

10 類型別

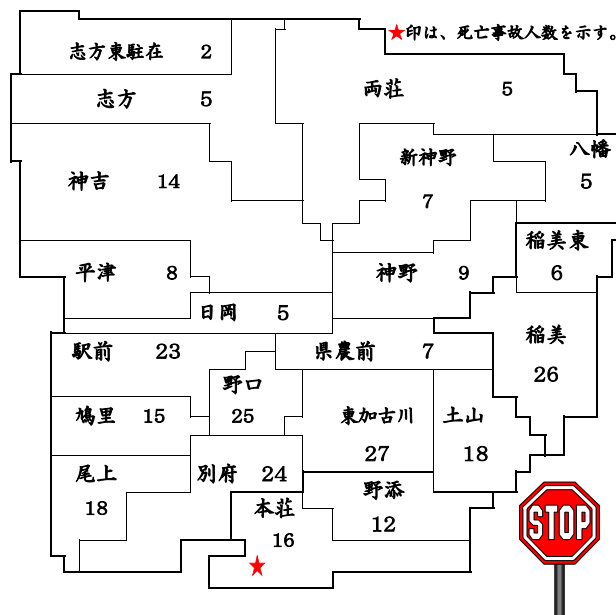
区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	17	6.1%	17	0
	その他	12	4.3%	13	1
自転車対車両	出会頭	33	11.9%	34	0
	その他	32	11.6%	32	0
車両相互	追突	75	27.1%	112	0
	出会頭	67	24.2%	84	0
	その他	37	13.4%	46	0
車両単独	4	1.4%	4	0	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	277	—	342	1	

※ 人対自転車 0件、自転車対自転車 0件（上記類型別内数）

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	193	78	1	5

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



★ 平成28年交通安全スローガン

- ◆ こんばんは 早めのライトで ごあいさつ (運転者)
- ◆ シニアこそ ジュニアのお手本 交通安全 (歩行者・自転車利用者)
- ◆ しんごうが あおでもよくみる みぎひだり (こども)